

2024年8月28日

2024年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第9回 8月下旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門 (植田)
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

○カタクチイワシ卵の出現状況

卵の出現数は、前年を上回ったものの、平年は下回った。

前年	2023年8月24日	(7点の平均)	3.7 個/m ³
前回	2024年8月1日	(7点の平均)	18.3 個/m ³
今回	2024年8月21日	(7点の平均)	3.8 個/m ³
※8月下旬の平年値			14.1 個/m ³

○カタクチイワシ仔魚の出現状況

仔魚の出現数は、前年を上回ったものの、平年は下回った。

前年	2023年8月24日	(7点の平均)	0.1 尾/m ³
前回	2024年8月1日	(7点の平均)	3.8 尾/m ³
今回	2024年8月21日	(7点の平均)	0.2 尾/m ³
※8月下旬の平年値			3.6 尾/m ³

○プランクトン調査

プランクトンは全定点で、カタクチイワシの主要な餌となるカイアシ類が優占した。

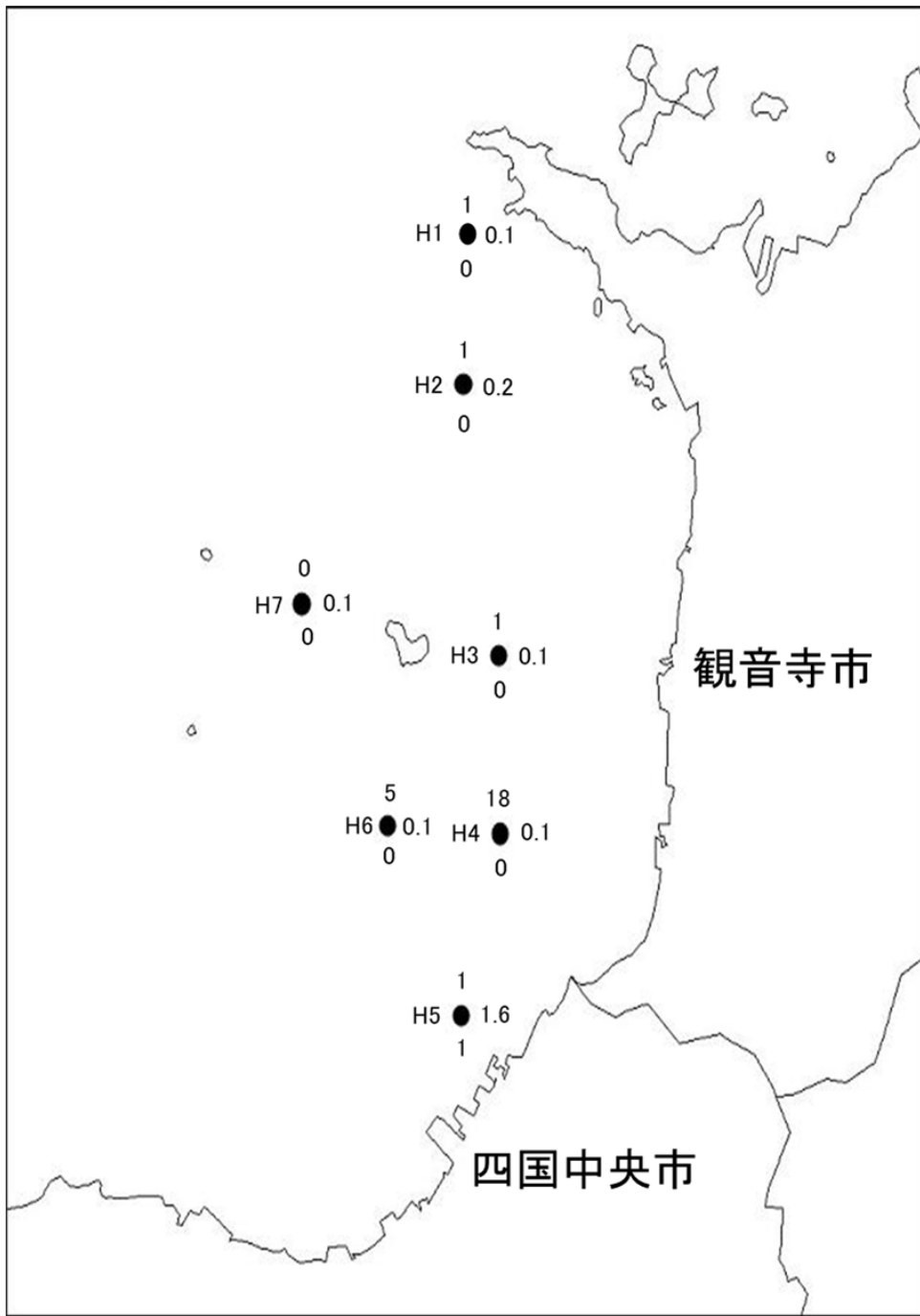
また、カイアシ類量は、前年を上回ったものの、平年は下回った。

○カブトクラゲ調査

カタクチイワシの餌料競合種であるカブトクラゲ量は、平年を上回った。

次回の調査は9月2日(月)に実施予定

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(2024/8/21)



●の上側がカタクチイワシ卵密度(卵数/m³)を、
下側がカタクチイワシ稚魚密度(仔魚数/m³)を、
右側がカイアシ類密度(カイアシ類量ml/m³)を示す。

※カイアシ類量は、プランクトン採集量(0.335mm以上)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出した概算値。

※卵稚仔数は小数点以下第一位を四捨五入した値。

21 ← 卵密度
凡例 ● 0.6 ← カイアシ類密度
5 ← 仔魚密度

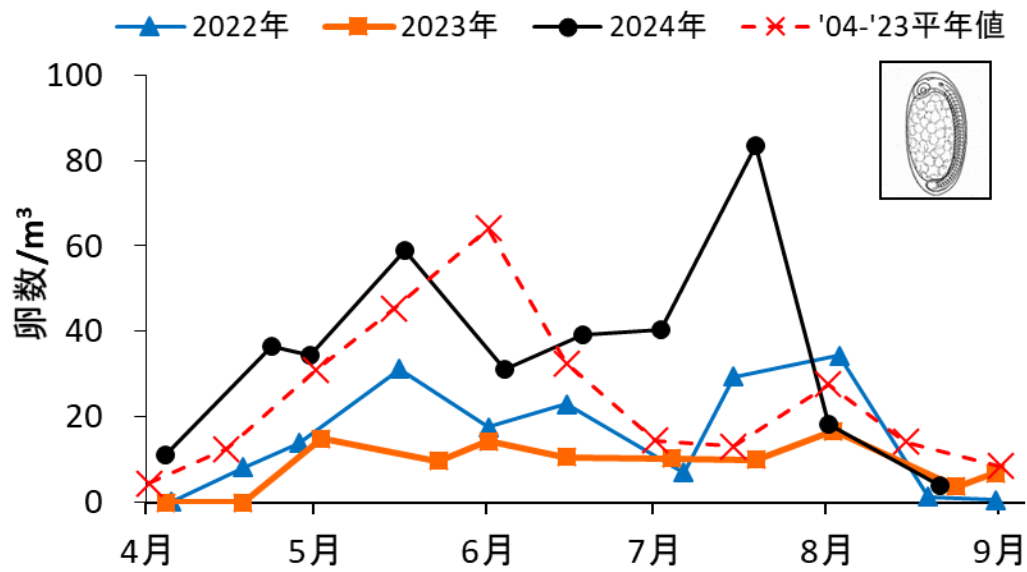


図. カタクチイワシ卵数の推移

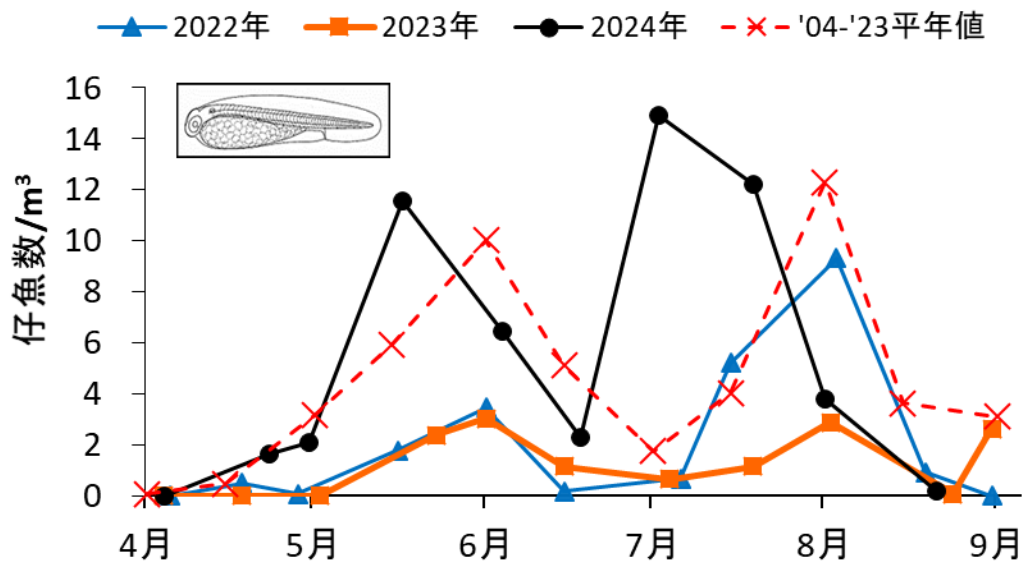


図. カタクチイワシ仔魚数の推移

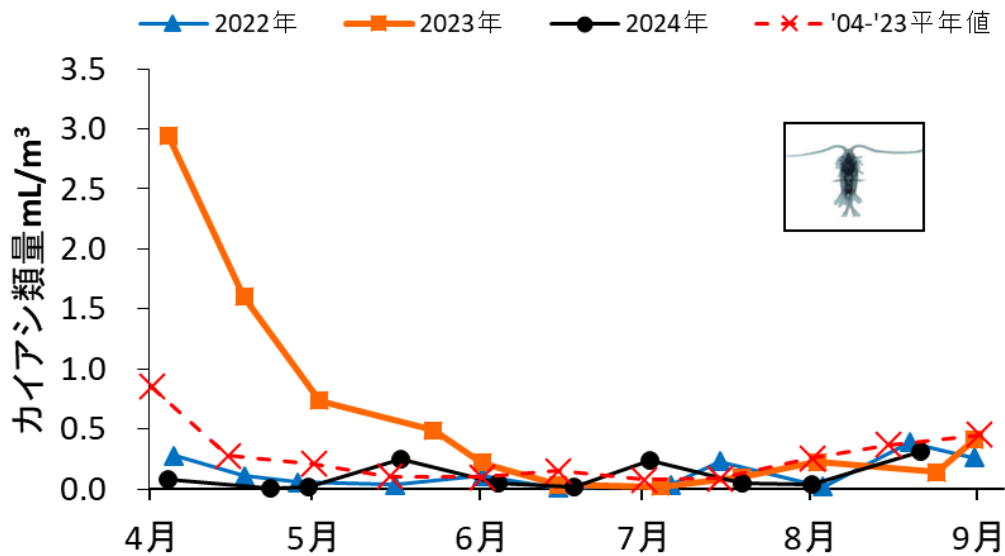


図. カイアシ類量の推移

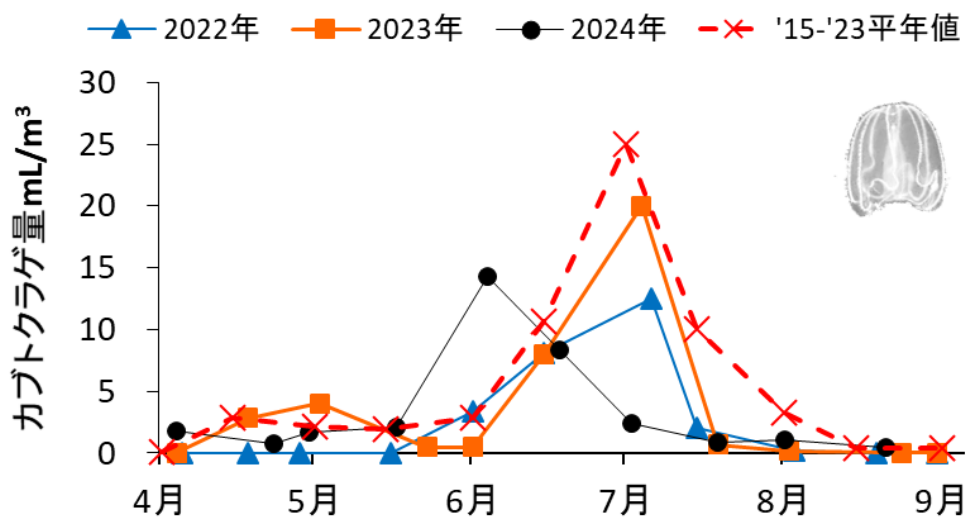


図. カブトクラゲ量の推移

※カイアシ類量は、プランクトン採集量（沈殿量）に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。
 ※カブトクラゲは、丸特Bネットによる全定点の平均採集量。
 ※この報告の情報により不利益等が発生した場合において、水産試験場は何ら責任を負いません。

2024 年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(9回目)

調査日: 2024/8/21

S T	曳網水深 (m)	表層水温 (°C)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ仔魚	マイワシ仔魚	その他稚仔
H1	20	29.6	4	0	0	1	0	0
H2	20	30.4	2	0	0	0	0	0
H3	20	30.7	2	0	0	0	0	0
H4	20	30.4	56	0	1	0	0	0
H5	20	30.2	3	0	4	3	0	2
H6	20	30.7	17	0	2	0	0	0
H7	20	30.1	0	0	0	0	0	0
平均		30.3	12	0	1	1	0	0

※卵稚仔数は採集数を示す。